

付着生物ラーバ情報

アカザラーバは付着盛期です

1 ラーバの出現状況

ラーバの調査地点は図1、出現数は表1、2、出現数の推移は図2、3のとおりです。

(1) アカザラ

ラーバは西湾平均で148個体/m³、東湾平均で123個体/m³見られ、180μm以上のラーバ出現割合は西湾で63.7%、東湾で91.7%でした(表1)。

(2) ユウレイボヤ

ラーバは見られていません(表2、図3)。

(3) サンカクフジツボ

ラーバは見られていません(表2)。

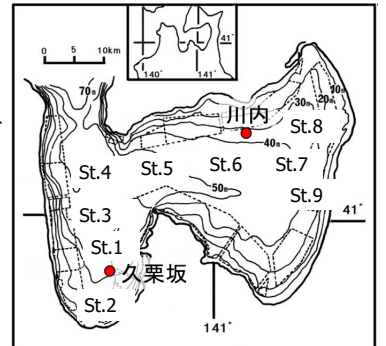


図1 アカザラーバ (St.1~9) とその他付着生物ラーバ (久栗坂・川内) の調査地点

表1 アカザラーバの出現状況 (7月10日)

	全出現個数	180μm未満		180μm以上	
		個数	割合	個数	割合
西湾平均	148	54	36.3%	94	63.7%
東湾平均	123	10	8.3%	113	91.7%
全湾平均	134	29	22.0%	105	78.0%

単位: 個体/m³

2 今後の見込み

(1) アカザラ

アカザラのラーバは殻長190μm前後で付着します。付着直前のアカザララーバは水深10~20mに多く出現し、付着盛期となっています。

(2) ユウレイボヤ

現在、陸奥湾内の中層の水温は20℃前後に昇温しているため、今春のラーバは今後ほとんど出現しない見込みですが、今秋、水温が20℃を下回ると再びラーバが出現する見込みです。

(3) サンカクフジツボ

付着直前のラーバは8月に出現する見込みです。

表2 ラーバの出現状況 単位: 個体/m³

調査地点	調査月日	ユウレイボヤ	ザラボヤ	サンカクフジツボ
久栗坂沖	R5.7.3	0.0	0.8	0.0
川内沖	R5.7.3	0.0	0.0	0.0

※久栗坂・川内沖は実験漁場内

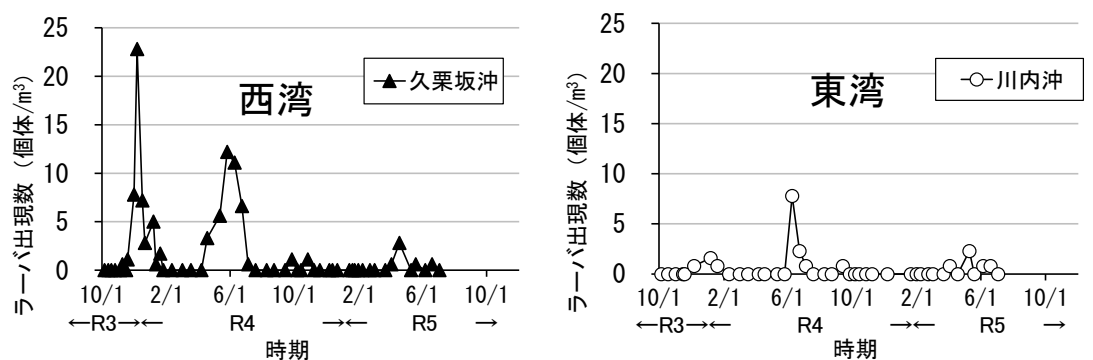


図2 ユウレイボヤラーバ出現数の推移 (令和3年10月~令和5年7月)

・平成25年の観察開始から現在までの最大値: 西湾 25個体/m³、東湾 10個体/m³

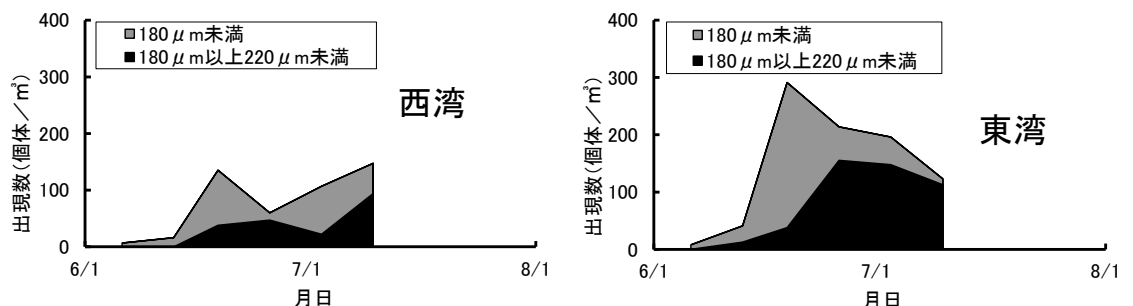


図3 西湾 (St.1~4)、東湾 (St.5~9) におけるアカザラーバ出現数の推移 (令和5年6~7月)

